

ステーンハンマルが王立オペラ劇場で指揮をした公演 (1900-1901 年シーズン)

《オペラ》

- ヴェルディ『アイーダ』 6回
- ウェーバー『魔弾の射手』 10回
- ビゼー『カルメン』 11回
- トーマ『ミニョン』 5回
- ステーンハンマル『ティルフィング Tirfing』 1回
- ロッシーニ『セヴィリアの理髪師』 4回
- ワーグナー『さまよえるオランダ人』 1回
- アドルフ・アダン Adolf Adam『我もし王なりせば Si j'étais roi!』 3回
- オベール D. F. E. Auber『フラ・ディアヴォロ Fra Diavolo』 3回

《コンサート》

- 1900年11月17日
フランク：交響曲 二短調
アルヴェーン H. Alfvén：バリトンと管弦楽の為の「鐘 Klockorna」(バリトン：Forsell)
リスト：交響詩『オルフェウス』

モーツァルト：交響曲 八長調

- 1901年3月9日
グラス Louis Glass：交響曲 八短調 作品 28
ベルリオーズ：ローマの謝肉祭
チャイコフスキー：チェロと管弦楽の為のロココ風テーマによる変奏曲(チェロ：Henry Bramsen)
ウェーバー：「オイリアンテ」序曲